

### ■欧州：EUでは2020年に風力発電量の比率が16%へ増大する見通し

欧州の風力発電関連事業者団体（EWEA）は、2011年8月2日の報告書の中で、2020年にEUでは電力消費の15.7%を風力発電（設備容量2億3,000万kW、発電量5,810億kWh）で賄うことが可能であると発表した。また、2030年までには設備容量が4億kW、発電量が1兆1,540億kWh、電力消費に占める割合は28%となり、更に2050年までには、その他の再生可能エネルギーも含めて電力消費に占める割合が半分に達することも期待されるとしている。また、この中で、今年、欧州委員会が提示した「エネルギーロードマップ2050」（同比率が2015年に9.4%、2020年に15.7%、2030年に28.5%）の達成は可能だが、それは、EUが適切な目標を設定し、加盟国にこの目標達成を義務付け、さらに必要投資が行われることが前提になると指摘した。なお、現在（2010年時点）の風力発電の設備容量は8,430万kW、発電量1,820億kWh、電力消費に占める割合は5.5%である。